

令和3年度 北海道奥尻高等学校外国語（英語）CAN-DO LIST

1. 到達目標 価値が多様な社会において、英語を通じて身近なことや社会のことを理解・発信し、自分の言葉を使って自他共栄を図ろうとする態度や能力を身につける。

2. 奥尻高校 CAN-DO LIST

	第1学年	第2学年	第3学年
科目名	英語コミュニケーションⅠ＋英語表現Ⅰ	英語コミュニケーションⅡ＋英語表現Ⅱ（選択）	英語コミュニケーションⅢ＋英語表現Ⅱ（選択）
支援の強さ	強	中	ほぼなし
ワークシートへの依存度	強	中	ほぼなし
事前準備	大	中	ほぼなし
語彙の多様性	基本的	多様な	多様な
論理性	注意	注意して詳しく	注意して詳しく
聞くこと 言語活動例 (1) メモを取る (2) ティクトグロス (3) プレゼンテーションを聞き、要点を捉える	ア 日常的话题について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 ⇒ リスニングテスト、ワークシート イ 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。 ⇒ リスニングテスト、ワークシート	ア 日常的话题について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができる。 ⇒ リスニングテスト、ワークシート イ 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。 ⇒ リスニングテスト、ワークシート	ア 日常的话题について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができる。 ⇒ リスニングテスト、ワークシート イ 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、話の展開に注意しながら必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。 ⇒ リスニングテスト、ワークシート
読むこと 言語活動例 (1) 説明文を読む (2) 物語文を読む (3) 英字新聞を読む	ア 日常的话题について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができる。 ⇒ リーディングテスト、ワークシート イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。 ⇒ リーディングテスト、ワークシート	ア 日常的话题について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができる。 ⇒ リーディングテスト、ワークシート イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。 ⇒ リーディングテスト、ワークシート	ア 日常的话题について、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができる。 ⇒ リーディングテスト、ワークシート イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。 ⇒ リーディングテスト、ワークシート
話すこと（やりとり） 言語活動例 (1) ディスカッション (2) ディベート (3) プレゼンテーション後の質問	ア 日常的话题について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けることができる。 ⇒ スピーキングテスト、ワークシート イ 社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うことができる。 ⇒ スピーキングテスト、ワークシート	ア 日常的话题について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができる。 ⇒ スピーキングテスト、ワークシート イ 社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝え合うことができる。 ⇒ スピーキングテスト、ワークシート	ア 日常的话题について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続け、会話を発展させることができる。 ⇒ スピーキングテスト、ワークシート イ 社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、課題の解決策などを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 ⇒ スピーキングテスト、ワークシート
話すこと（発表） 言語活動例 (1) プレゼンテーション (2) スキット作成後のロールプレイ (3) SHOW and TELL (4) リテリング	ア 日常的话题について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 ⇒ スピーキングテスト、ワークシート イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 ⇒ スピーキングテスト、ワークシート	ア 日常的话题について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。 ⇒ スピーキングテスト、ワークシート イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。 ⇒ スピーキングテスト、ワークシート	ア 日常的话题について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に詳しく話して伝えることができる。 ⇒ スピーキングテスト、ワークシート イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に詳しく話して伝えることができる。 ⇒ スピーキングテスト、ワークシート
書くこと 言語活動例 (1) 意見文を書く (2) ナラティブを書く (3) 要約文を書く	ア 日常的话题について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。 ⇒ ライティングテスト、ワークシート イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。 ⇒ ライティングテスト、ワークシート	ア 日常的话题について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができる。 ⇒ ライティングテスト、ワークシート イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができる。 ⇒ ライティングテスト、ワークシート	ア 日常的话题について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えることができる。 ⇒ ライティングテスト、ワークシート イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えることができる。 ⇒ ライティングテスト、ワークシート

3. 英語民間試験での目標（習熟度別: $\alpha > \beta$: 英語表現Ⅱ以外は全て習熟度別授業）

	第1学年		第2学年		第3学年	
習熟度	α	β	α	β	α	β
CEFR レベル	A2	Pre-A1	A2-B1	Pre-A1	B1-B2	A1
英検合格レベル	準2級	5-4級	準2級-2級	4-3級	2級-準1	3級
GTEC	960以上	400程度	960以上	500程度	1190以上	689以上

※ 奥尻高校では、GTEC（検定版）を1・2年生全員に、英検を希望者に実施している。

4. 各技能別の数値的目標（習熟度別: $\alpha > \beta$: 英語表現Ⅱ以外は全て習熟度別授業）

	第1学年		第2学年		第3学年	
習熟度	α	β	α	β	α	β
語彙数	2900-3100	1200	3600-4050	1800	4300-5000	2500
聞く速さ (WPM)	90	60	110	70	140	80
読む速さ (WPM)	80	40	100	50	120	60
話すこと（発表）	メモなしで前を見て発表	メモなしで前を見て発表	聞き手の反応を予測し、確認しながらメモなしで前を見て発表	聞き手の反応を予測し、確認しながらメモなしで前を見て発表	聞き手の反応を予測し、確認しながらメモなしで前を見て発表し、聞き手からの質問に答える	聞き手の反応を予測し、確認しながらメモなしで前を見て発表し、聞き手からの質問に答える
話すこと（やりとり） 会話継続時間	3分	1分	5分	3分	5分＋会話発展	3分＋会話発展
書くこと（文字数）	50	30	80~120	40	120~400	50